

2025年6月度bossjob新規登録状況レポート

2025年6月度のbossjob日本国内の新規求人企業と新規登録求職者の企業業種、求人職種、求職者の希望職種の割合データを公表いたします。

新規登録企業業種

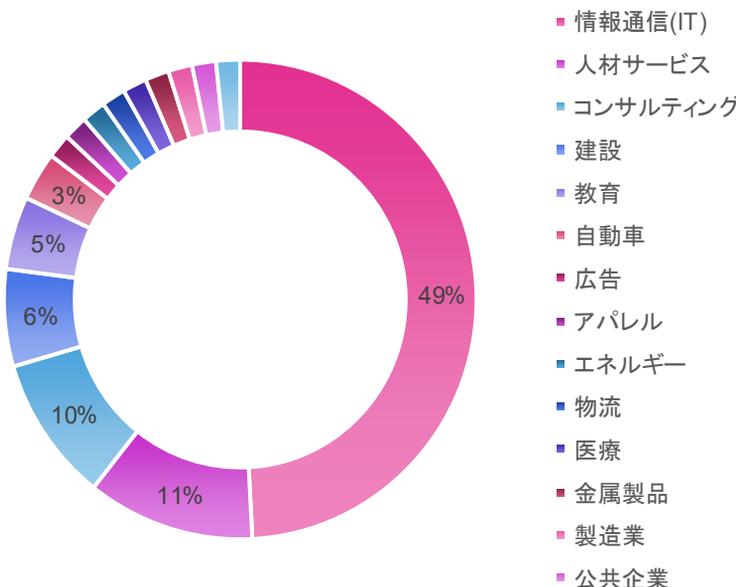
2025年6月にbossjobへ新規登録した企業の業種を分析したところ、「**情報通信（IT）**」業界が**全体の49.2%**と、約半数を占める結果となりました。デジタル人材の需要が引き続き高いことが伺えます。

次いで、「**人材サービス**」業界が**11.5%**、「**コンサルティング**」業界が**9.8%**と続き、専門的な知見や人材マッチングを強みとする企業の利用も拡大しています。

そのほか、「**建設（6.6%）**」「**教育（4.9%）**」「**自動車（3.3%）**」など多様な業種でbossjobの活用が広がっており、外国人材やIT人材の採用を見据えた動きが活発化していることが読み取れます。

また、1.6%と少数ではありますが、「**医療**」「**製造業**」「**エネルギー**」などインフラ・モノづくり産業からの登録も見られ、業界を問わずグローバル人材確保への関心が高まっている傾向が顕著です。

業種	割合
情報通信(IT)	49.2%
人材サービス	11.5%
コンサルティング	9.8%
建設	6.6%
教育	4.9%
自動車	3.3%
広告	1.6%
アパレル	1.6%
エネルギー	1.6%
物流	1.6%
医療	1.6%
金属製品	1.6%
製造業	1.6%
公共企業	1.6%
不動産	1.6%



新規求人職種

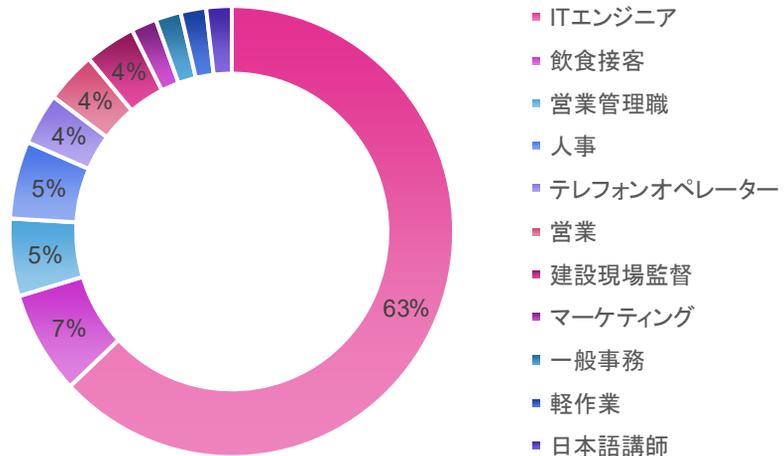
2025年6月にbossjobに新規登録された求人のうち、**ITエンジニア職**が全体の**63.0%**と圧倒的多数を占めています。DX（デジタルトランスフォーメーション）やAI・Web3関連技術の進展により、即戦力となるIT人材へのニーズが非常に高まっていることが明確に表れています。

次いで、**飲食接客（7.4%）**、**営業管理職（5.6%）**、**人事（5.6%）**が比較的高い割合を占めており、サービス業や管理系ポジションにおいても外国人材の活用を視野に入れた採用が進んでいる様子が見て取れます。

そのほか、**営業（3.7%）**や**建設現場監督（3.7%）**、**テレフォンオペレーター（3.7%）**といった職種でも求人が見られ、職種の幅は徐々に広がりつつあります。

また、**日本語講師（1.9%）**や**軽作業（1.9%）**など、特定技能や教育分野でのニーズも存在しており、多様なスキルセットを持つ求職者の活躍の場が拡大しています。

職種	割合
ITエンジニア	63.0%
飲食接客	7.4%
営業管理職	5.6%
人事	5.6%
テレフォンオペレーター	3.7%
営業	3.7%
建設現場監督	3.7%
マーケティング	1.9%
一般事務	1.9%
軽作業	1.9%
日本語講師	1.9%



新規求職者希望職種

6月にbossjobへ登録した求職者の希望職種を集計したところ、最も人気が高かったのは**観光業**（17.1%）でした。訪日観光の回復と共に、観光関連業務への就業希望者が増加傾向にあります。外国語スキルを活かせる仕事として、特に外国人求職者に人気がある職種です。

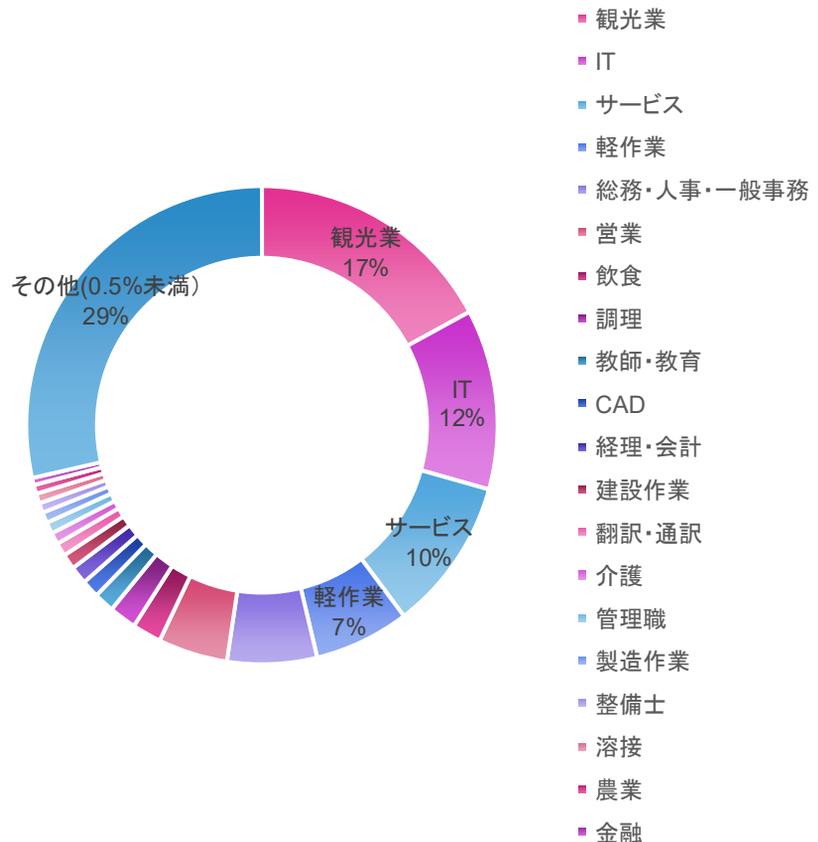
次いで、**IT**（12.2%）、**サービス業**（10.4%）が続きました。IT職は求人とのマッチングも高く、即戦力としての需要が大きい一方で、サービス業は幅広い業態に対応できることから安定した人気があります。

その他にも、**軽作業**（6.5%）、**総務・人事・一般事務**（6.2%）、**営業**（4.8%）など、オフィスワークや体力を活かした職種への関心も高い傾向にあります。

一方で、**調理**（1.9%）、**教育**（1.4%）、**翻訳・通訳**（0.9%）、**介護**（0.8%）といった専門性の高い職種や、**製造・建設・整備・溶接**などの技術系職種は比較的希望者が少ない状況です。

特筆すべきは、「**その他（0.5%未満）**」が**28.5%**と高い割合を占めている点です。これは、まだ希望職種が明確でない求職者や、複数職種に興味を持っているケースが多いことを示唆しています。

希望職種	割合
観光業	17.1%
IT	12.2%
サービス	10.4%
軽作業	6.5%
総務・人事・一般事務	6.2%
営業	4.8%
飲食	2.0%
調理	1.9%
教師・教育	1.4%
CAD	1.2%
経理・会計	1.2%
建設作業	1.0%
翻訳・通訳	0.9%
介護	0.8%
管理職	0.8%
製造作業	0.7%
整備士	0.7%
溶接	0.7%
農業	0.6%
金融	0.5%
その他(0.5%未満)	28.5%



Yolo Technology株式会社 bossjob Japan Country Manager 植村 謙一郎

2003年、製造業を中心とする大手人材派遣企業にてキャリアをスタート。主に求職者（2C）向けの集客領域で実績を積む。リーマンショックを契機に、社内の主要メンバーとして人材紹介事業部の立ち上げに参画。

その後、複数のベンチャー企業にて、外国人材の派遣事業の立ち上げを主導。加えて、深刻化する物流業界の人材不足を解決すべく、ドライバー専門の派遣事業を立ち上げ・展開。また、IT人材市場のニーズに応えるため、ITフリーランス人材の事業統括も歴任。

現在は、AIスカウト型グローバル求人プラットフォーム「bossjob」の日本市場責任者（Country Manager）として、日本企業と海外高度人材を結ぶグローバル採用の推進に取り組んでいる。



【主なご取材可能事項】

- ✓ 日本での外国人雇用の現状と必要性
- ✓ 高度外国IT人材が日本ビジネスにもたらすメリット
- ✓ 今後の日本市場における外国人材雇用の動向
- ✓ bossjobについて

【本件に関するお問い合わせ先】

Yolo Technology 株式会社：Ray（レイ）

TEL：03-5860-1025 E-MAIL：feedback@bossjob.jp